

(様式1)

玉川ホーム運営推進会議報告書

開催日時	令和6年5月30日(木) 14時30分～15時00分	
場 所	玉川ホーム 会議室	
参加者	議 題	
利用者 名	1 報 告	
利用者の家族 名	(1) 施設の現況について	
地域住民の代表者、 知見を有する者 1名	2 意見交換	
郡山市の職員 名		
熱海地域包括支援センター職員 1名		
事業所 2名		
会 議 録		
1 報 告		
(1) 施設の現況について		
・ 利用状況 別紙のとおり		
・ 活動状況 別紙のとおり		
2 意見交換		
(園長) 地域の現状について教えてください。		
(熱海地区ボランティア連絡会会長) いつもお世話になっております。あたま地区ボランティアの定例会議は毎月奇数日に行なっています。参加者は10～20名で8方部に分かれています。100歳体操や講演会の参加、ボランティアの方のそば打ち等何回か予定を立て各方部毎に行なっています。「明るい街づくり」という事で下高玉の花壇を借り花づくりを行なっています。6/13に花植えを予定しています。		
(園長) コロナの前のように皆さん集まっての活動はまだ難しいですか？		
(熱海地区ボランティア連絡会会長) お茶会はやっていません。お弁当を渡したりペットボトルを持参してもらっています。		
(園長) ありがとうございます。		
熱海地域包括支援センターの所長さん、今年から所長さんという事でご挨拶も含めよろしく申し上げます。		
(熱海地域包括支援センター所長) 4月の異動前は、太田西ノ内病院の訪問看護で10年程度働いていました。熱海地区は初めてという事と新しい業務内容ですが頑張っていきたいと思います。いくつか質問があります。1つ目は全体的な所で性差の問題ですが、訪問看護でも男性利用者に聞くと男性向けのレクリエーションが少なくどのような工夫をしているか、また自分は異性に排泄や入浴介助等してもらう事への抵抗があり今は受け入れるしかない状況ですが、工夫している事、		

異性介助を嫌がる場合の対応は可能なのか教えてください。

(介護員) 男性向けのレクリエーションを特別準備はしていません。2名いらっしゃいますが、ご自分のペースで過ごされています。レクリエーションの時間内にとられず、気分が向いた時などに声をかけるなど対応しています。異性介助に関しては、現在ユニット内でそのような声はありませんが、以前玉川ホームで異性介助を嫌がる利用者様がいました。その際は可能な限り同性職員が対応していましたが、夜勤の場合などは難しい所もありました。

(園長) 同性職員が基本ですが、介護も看護も男性職員の数が少なく難しいのが現状です。今まで当たり前と思っていたが自分に置き換えると嫌だと思えます。

(熱海地域包括支援センター所長) 男性利用者様に女性職員が対応する事は当たり前かと思っていたが、女性利用者様に男性職員が対応するのは嫌だと思える。当たり前と思わず施設の中で出来る事があれば少しでも考えて頂けたらと思います。2つ目は事業計画の中でBCPが上がっているのですが、この施設で想定されている災害についてのBCPは何の災害を想定されていますか？

(園長) 自然災害や事故事件、感染症の拡大等を想定しています。

(熱海地域包括支援センター所長) 何かで避難する際の協力体制は？

(園長) 福島県老人福祉協議会において災害時施設相互応援協定を結んでいます。何かあれば協議会と連携し対応します。先日、職員2名を応援職員として石川県の施設へ派遣いたしました。自分の施設もですが、他の施設にも派遣を出せる体制をとっています。

地域包括の現状はどうですか？

(熱海地域包括支援センター所長) 職員3名で熱海地区を80~90名を担当しています。

(園長) 以前コロナ禍で介護になる人が増えたと聞いていましたが、どうですか？

(熱海地域包括支援センター所長) 異動したばかりでまだ分かりませんが、地域行事の自粛などで外出の機会が減ったことが関係するのかもしれませんが。

(園長) グリーンカフェはどうですか？

(熱海地域包括支援センター所長) グリーンカフェを年に3~4回、人数制限をしながら行なっております。次回は7月7日予定です。これから力を入れてやっていきたいと思えます。

(園長) これからも利用者の声を聞き、寄り添いながら本日話したことを参考に健全な運営ができるようにしていきたいです。日中気温が高く身体がまだ慣れていない所もあり、体調を壊しやすい時期でもあります。お気をつけてお過ごし頂きたいと思えます。本日は貴重な意見やご指導を頂きありがとうございました。